

平成 30 年度 ブライダルショー

コミュニティ生活学科では、フードとファッションを学ぶことができ、その両方を学ぶことでブライダル業界で活躍できる知識・技術を身につけることができます。ブライダルを学んできた学生たちが今回は四季をテーマに、ドレスセレクト、ヘア・メイク、演出、音楽までそれぞれの季節に合ったブライダルを提案しました。

(衣装協力: (株) 京都嵯峨野)

【春】

パーソナルカラーが春の花嫁に合わせて、メイクにはコーラルピンクやライトブラウンを入れて柔らかい印象になるように仕上げました。森の妖精のようなイメージに作りたかったので、花がモチーフの淡いピンクのジョーゼット生地のドレスを選び、ブーケや花冠(ハナカンムリ)は花白や薄ピンクを入れグリーンを多めにすることでナチュラルに作りました。

花嫁の持っているこの縦に長いブーケはキャスケードブーケといい、英語で「滝」を意味します。存在感のある華やかな正統派のブーケで、縦のラインが強調されるのでスタイルよく綺麗に見せてくれます。



春チームの演出はブーケトスを行いました。ブーケトスとは「ブーケを受け取った人は次に結婚できる」といわれ、幸せのおすそ分けとして結婚式では定番の演出です。

〈モデル〉

米重 香穂(山口県立岩国商業高等学校出身)

〈ヘアメイク演出〉

中村 月(広島県・安田女子高等学校出身)

藤田 悠(広島県立大竹高等学校出身)

小川 未歩(広島県瀬戸内高等学校出身)



【夏】

BGM の曲はアンダー・ザ・シーを選びました。海をイメージしてPOPで明るい曲です。ドレスは夏の海をイメージして爽やかなブルーでスパンコールの付いたミニ丈のドレスを選びました。

メイクはドレスに合うように青で目元を引き締めキラキラのシャドーをいれて華やかになるようにしました。ヘアアレンジはマーメイドをイメージして編み込みにし、ヘアアクセサリは貝殻やパールで海を表現しました。ブーケはドレスの邪魔をしない、ベビーピンク、白、ラベンダーなど、優しい色相で作りました。



夏チームの演出はファーストバイトを行いました。ファーストバイトとは、新郎新婦でケーキを食べさせ合います。新郎から新婦への一口は「一生食べさせていくね」、新婦から新郎への一口は「一生おいしい料理を作るね」という意味があります。今回はこれから就職先でお世話になるブライダルプランナーの先生に「よろしくお願いします」という意味を込めて「サンキュウバイト」としました。

<モデル>

古中 弥愛(広島県瀬戸内高等学校出身)

<ヘアメイク演出>

谷口 綾菜(広島県・山陽高等学校出身)

藤井 咲央里(広島文教女子大学附属高等学校出身)

佐藤 千尋(広島県・如水館高等学校出身)



【秋】

モデルが落ち着いた色が似合うので目にはボルドーのアイシャドウ、アイラインは顔を凛々しく見せるために濃くはっきりと書きました。チークはアイメイクを目立たせるため控えめにオレンジをのせました。リップはアイメイクと色味を合わせるため少しブラウンレッドにしました。全体的に黒の大振袖でも映えるようなメイクに仕上げました。また髪飾りは着物に使われている色と同じ色の大きめのダリアを使用しています。

着物を選んだ理由として、秋は紅葉の色などから一番着物が似合う季節と思い和装を選びました。BGM も雅やかな和を連想させる「Perfect Blue」を選曲しました。



秋チームの演出は和婚に似合う「鏡開き」を行いました。鏡開きは未来を拓くという意味があり、「よいしょ、よいしょ、よいしょ」の掛け声で叩きます。見ている皆様にも楽しんでいただけたと思います。

<モデル>

松本 愛未(広島県・呉市立呉高等学校出身)

<ヘアメイク演出>

吉元 くるみ(山口県立岩国総合高等学校出身)

廣瀬 百彩(島根県立浜田商業高等学校出身)



【冬】

ドレスは冬の雪景色をイメージした純白のエンパイアラインを選びました。ブーケはクリスマスを連想させるリース型を選び、白と緑の花をメインに作り上げました。

髪型は全体をゆるく巻いてから、左右ねじってハーフアップに仕上げ、メイクは目元と口元をはっきりさせることを意識して、全体的にラメを使いキラキラさせました。



冬チームの演出は新郎新婦が各テーブルをラウンドする時、新郎新婦が2つの液体を注ぐと発光する「ルミファンタジア」を行いました。暗い中キラキラと光だけが灯る幻想的な雰囲気は冬にあっていると思い選びました。音楽はクリスマス感のある曲を選び、アテンダー役もサンタとトナカイとなってクリスマスの雰囲気を作り出しました。

〈モデル〉

古田 恵里奈(広島県立安芸高等学校出身)

〈ヘアメイク演出〉

川岡 桃美(広島県・清水ヶ丘高等学校出身)

富田 量子(島根県・出雲北陵高等学校出身)

